



人口減少に向き合う「農村RMO」

鶴岡市議会 産業建設常任委員会の行政視察

鶴岡市議会・産業建設常任委員会（佐藤昌哉委員長）の行政視察が5月26日～28日、鹿児島県霧島市、宮崎県都城市、西都市で行われ、菅井巖議員が参加しました。

霧島市「リノベーションのまちづくり」

鹿児島県霧島市では、「リノベーションのまちづくり」について視察しました。市の創業支援事業計画に基づき、商工会・商工会議所での創業セミナーや、自治体独自の空き店舗等活用の家賃補助金支援などが土

います。

都城市「Mailmail（まるまる）」

宮崎県都城市の中心市街地中核施設「Mailmail（まるまる）」は、市内中心部にある商店街で、平成23年に閉店した民間デパートを、地元経済界と自治体が再整備に取り組んだ事例です。

再生整備事業は、公共部分の「都市再構築戦略事業」と、民間支援部分の「都市機能立



また、令和4年には隣接地にスーパーマーケット、商工会議所・企業オフィス、ホテルなどの入った民間複合商業施設が開業し、一体化が図られています。

中心市街地での再整備の効果は、利用・来客数の増加で示され、市の産業振興（農業産出額が令和4年に約911億円、「肉と焼酎」に特化したふるさと納税日本一）などの取組も、相乗的な効果が見られました。

賃上げには中小起業支援、議会改革

▽6月4日、全労連東北地方協会の「全国一律最低賃金の実現・最低賃金の大幅引き上げと、中小企業支援の拡充に向けた要請」に参加。東北各県の県労連の代表から、県が全国一律最低賃金と中小企業支援を全国に先駆けて政府に提言した事を高く評価しつつ、岩手県や徳島県等が大規模な中小企業支援策を打ち出す中で、県が女性の賃金向上支援金の適用対象を狭め、規模も縮小した事は非常に残念という指摘もなされました。今こそ大規模な中小企業支援策をおこなうべきと、引き続き取り上げていきます。

▽5日、2月議会で選出された田澤伸一県議会議長（東田川選挙区）に「議会運営に関する申入れ」を行いました。

自民と県政クラブが議会運営を実質的に決めている非公開の会派



協議会の内容を明らかにすること、昨年度政務活動費検討委員会が一部非公

開となり党県議団が排除されたことを指摘しつつ、各種委員会等の公開を徹底すること等、17項目の要請書を手渡して懇談しました。議長からは「少数意見も重視しながら多様な意見が反映されるように、伝統に基づきつつ、変えるべき点は変えていきたい」など見解が示されました。

（県議 関 徹）

西都市東米良「農村RMO」

宮崎県西都市・東米良地区では、過疎地域の課題解決と維持、振興などに取り組む「東米良地区1000年協議会」の現地視察です。主要国道から9km入った山間に115世帯207人が暮らす地域です。

地域から出た西都市

内の出身者が中心となり、自らが運営する社会福祉法人（医療・介護）の地域貢献活動として、活動母体「東米良創生会」を令和2年に設立しました。そこに掲げられた3つ柱は、

「教育の推進・充実」（2面につづく）

（1面のつづき）
「伝統文化の継承」
「地場産業の発展、新規事業の開拓と誘致」です。

事務局で推進を担ってきたのは、当時の社会福祉法人の女性職員2人です。



「1000年続く村・東米良プロジェクト循環型山村づくり」は、歴史・文化・暮らし続けてきた集落を意識し、住民の当事者意識と全員参加、交流人口増を掲げています。

地域住民の現状調査に基づく意識改革から、国の支援制度「中山間地域直接支払交付金」、「農村RMO（農村型地域運営組織）」の活用・実践まで、知ることができました。

研修会場の旧小学校は、改築し、運営組織NPOの事務所や、テイスリーブス室、交流・会議などに活かされています。

地域にある中学校を改築した施設一体型の小中一貫校「西都銀上学園」は、児童・生徒21人で、山村留学も行っていきます。

産業の中心が農林水産で、林業、ゆず栽培とその加工品、淡水魚養殖が行われています。

鹿・イノシシなどのシビエ処理加工施設が

最近設置され、併設されたフリン登録・利用の無人商店「めらんストア」などが運営されています。

面から向き合う山間地域での取り組みには、核となる公共の理念と志を持つ「人づくり」など、学ぶところが多くありました。

学校給食のアレルギー対応

学校給食・食農教育第2回会議

学校給食・食農教育推進本部 第2回推進本部会議（本部長 皆川市長）が5月30日に開かれました。

第1回会議で出された主な意見と取り組みの方向性について、①生産者と給食センターのコミュニケーションの充実を図るための、コーディネーターの設置を検討する

②食材を購入する協定団体と協議し、参画する生産者の確保について検討する

③新学校給食センターの整備検討に際しては地元産食材を保管する

④原因食物の完全除去

冷蔵庫、予冷凍等の設置を検討する

④これまでの食育、地産地消の取組を更に充実し、学校・家庭・地域と連携、協働し、一体となった取り組みを推進する等の報告がありました。

協議では、アレルギー対応について、国の指針では、

①安全性を最優先
②食物アレルギー対応委員会により組織的に行う

③医師の診断による「学校生活管理指導表」の提出を必須とする

土木課入札結果（ ）内は予定価格

6月5日入札分

- ・板井川鳥類草沢線歩道詳細設計業務（板井川地内）（入札9業者）
（株）鈴木久測量設計事務所 3,050,000円（3,210,000円）
期間～9/30（落札率95.02%）
- ・市道大西町天池橋苗津線（苗津大山線）測量及び道路予備設計業務（双葉町地内）（入札9業者）
（株）榎本測量設計事務所 4,100,000円（4,320,000円）
期間～12/24（落札率94.91%）
- ・笹川川代山線道路改良工事（羽黒町川代地内）（入札1業者）
（株）丸元建設 8,680,000円（8,680,000円）工期～10/31（落札率100.00%）
- ・下田沢大平線表層改良工事（下田沢地内）（入札3業者）
（株）伊藤組 8,350,000円（8,510,000円）工期～8/7（落札率98.12%）

建築課入札結果（ ）内は予定価格

6月5日入札分

- ・市駅前再開発ビル消防用設備更新工事（末広町3）（入札7業者うち1業者辞退、1業者欠席）
山形ニッタン（株）庄内支社 24,200,000円（26,440,000円）
工期～12/12（落札率91.53%）
- ・市立愛光園付属やすらぎの家解体工事（藤沢字軽井沢68）（入札5業者うち4業者辞退）
日栄産業（株） 4,200,000円（4,480,000円）工期～8/29（落札率93.75%）
- ・市東栄地区地域活動センター事務室棟・体育館男女トイレ洋式化工事（蛸井興屋字水尻26-2）（入札7業者）
（有）東管工業 4,400,000円（4,440,000円）工期～9/11（落札率99.10%）
- ・櫛引学校給食センターボイラー更新工事（落札率%）上山添字成田21番地4）（入札9業者）
青山工管（株） 12,700,000円（12,960,000円）工期～8/29（落札率97.99%）

雨水事務室入札結果（ ）内は予定価格

6月4日入札分

- ・市公共下水道事業 雨水茅原第2幹線2006-A号新設工事（その3）（茅原町地内）（入札2業者）
（株）佐藤組 86,000,000円（86,230,000円）工期～8/3/13（落札率99.73%）

下水道課入札結果（ ）内は予定価格

6月4日入札分

- ・市公共下水道事業 汚水K201～K305号路面復旧工事（下興屋地内ほか）（入札4業者うち1業者無効）
（株）マルゴ 13,500,000円（13,610,000円）工期～10/31（落札率99.19%）

対応（提供するかしないか）を原則とする
⑤無理な（過度に複雑な）対応は行わない等の説明がありました。
鶴岡市の現在の対応については、
鶴岡市学校給食センターではレベル1（詳細献立表により各家庭での対応）、
羽黒ではレベル4（代替食対応）、
藤島・櫛引・あさひ・あつみつこ給食センターではレベル3（除去食対応）、等の説明がありました。

「アレルギー対応は調理器具も別に確保」
「個別対応に専門的に行う人が必要」
「アレルギーによる事故は教室で起こりやすいので、先生方の対応をしっかり行う事が大切」等の意見がありました。
調理器具については、
「高額とはなるが専門性の高い調理器具を使うと効率的である」
「現場で調理している方々の話を聞いて動線を確認してほしい」等の意見が交わされました。

坂本昌栄議員が傍聴しました。



庄内産直センターと横浜の4つの保育園との田植え交流会が2週に渡って行われました。5月31日には朝日大網地区に園児35人と、保育士・保護者22人が生産者とペアになって行いました。